

故障を減らして、生産機会を増やす。

-システムを入れない工場DX-

「学習型・設備管理サービス」



学習型・設備管理サービスとは？

本サービスは、教育と運用の仕組みによって、故障対応と記録を、次の判断と改善につなげる設備管理プログラムです。

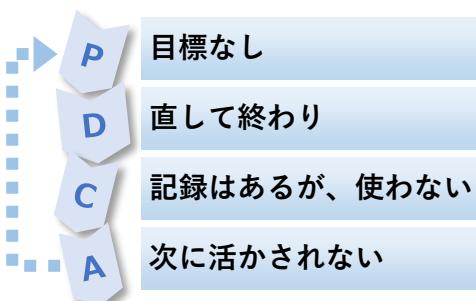
故障対応が「直して終わり」にならないよう、対応・記録・振り返りを次に活かす形で残すことで、故障対応の度に改善が積み重なる状態を作ります。

※システム導入は前提とせず、Excelなどの既存ツールから始めます。

これを

こうする

故障を繰り返す工場



故障を繰り返さない工場



【サービス内容（概要）】

①マイクロ教育（週1回15分程度の学習）

・故障対応を「その場しのぎ」で終わらせず、対策の検討や横展開に活かすための基礎知識を学びます。

②故障検討会トレーナー育成プログラム

・故障対応を「直して終わり」にせず、次の打ち手につなげる会議を運営できる人材を育てます。

③運用レポート作成と保全指標管理サポート

・故障件数や保全状況を月次で整理し、改善の進捗や注力テーマを見える化します。

④保全記録の記入方法・標準化サポート

・実際の保全記録を確認しながら、「次の判断に使えるか」という観点で書き方のポイントを整理します。

他社とココが違う！

■今あるツールから始める設備管理

- ・システム導入が目的ではありません。
- ・Excelなどを使用し、記録・判断・振り返りを行います。

■現場力を引き出すチーム学習

- ・学んだことを故障検討や現場での活動に反映します。
- ・保全をリードする人材を育てます。

■自走できる仕組みを提供

- ・教育プログラムと現場で業務改善を進められる手順や様式を提供します。

効果と体験者の声

モデル工場で、導入1年後に故障件数10%削減

西日本電線株式会社 生産技術センター長 寺尾様
これまで故障対応は「直して終わり」になりましたが、この取り組みを始めてから、対応後に「次にどう活かすか」を考える動きが現場に出てきました。特別なシステムを入れず、やり方を整理しただけで、小さな改善が自然と積み重なっています。



料金プラン(税別)

ベースプラン：月額 1万円

定着プラン：12万円 / 変革プランあり

※工場の状況に応じて内容を設計します

